

(別紙1)

被災地域の復興のあゆみ・魅力発信事業（モニターツアー）業務委託
公募型プロポーザルにおける審査基準と評価基準

○ 審査基準

審査項目		評価の視点	配点
能力等 業務遂行	業務体制	・業務を実施する上で十分な体制であるか	10
	実施方針（業務理解）	・本事業の目的や業務内容を理解しているか ・意欲的な提案となっているか	15
企画提案内容	企画提案（実現性）	・具体的で実現性の高い提案となっているか ・ツアーの参加者を望めるか	15
	企画提案（企画性） ①効果	・モニターツアーにより将来的な地域交流につながるものか	15
	企画提案（企画性） ②ターゲットの適格性	・モニターツアーのターゲットが目的に合致しているか？	15
	企画提案（企画性） ③ツアーの内容	・福島県の復興状況や魅力発信に繋がるような行程になっているか？	10
	企画提案（経済性）	・事業経費は適切であるか	10
	企画提案（独創性）	・活用可能な提案や、独創的な工夫があるか	10

○ 評価基準

※各点数を上限、その一つ下位の上限点数に1点を加えた点数を下限とし、その範囲で評価点をつけるものとする。（例：配点が15点満点の「優れている」は、10点～12点の範囲で点数をつける。）

評価	5点満点	10点満点	15点満点
特に優れている	5点	5点×2（9点～10点）	5点×3（13点～15点）
優れている	4点	4点×2（7点～8点）	4点×3（10点～12点）
どちらとも言えない	3点	3点×2（5点～6点）	3点×3（7点～9点）
劣っている	2点	2点×2（3点～4点）	2点×3（4点～6点）
特に劣っている	1点	1点×2（1点～2点）	1点×3（1点～3点）